

新しい本のしようかい

「こどもにすすめたい本2025」(山梨県立図書館、山梨県公共図書館協会)より

作 品	作/絵/訳	発行年	出版社
きみは、ぼうけんか	シャフルザード・シャフルジエルディー/文 ガザル・ファトッラヒー/絵 愛甲恵子/訳	2024	ブロンズ新社
クジラがしんだら	江口絵理/文 かわさきしゅんいち/絵 藤原義弘/監修	2024	童心社
こてんちゃんがきた!	いとうみく/作 かのうかりん/絵	2024	理論社
しょうぼうじどうしゃのあかいねじ	たるいしまこ/作	2024	福音館書店
シロツメクサはともだち	鈴木純/著	2024	ブロンズ新社
そらのいろ	荒木健太郎/文・写真・絵	2024	金の星社
パインさんのごちゃまぜかんばん	レオナード・ケスラー/さく 小宮由/やく	2024	大日本図書
ひみつのたからもの	豊福まきこ/作	2024	BL出版
ぺんぎんのゆうゆ	萩原智子/さく うよ高山/絵	2024	文芸社
ライオンのくにのネズミ	さかとくみ雪/作	2024	中央公論新社

1. 家族で話し合って「うちどくの日」を決めよう。
2. 我が家の家読スタイルを話し合って決めよう。
3. 家族で話し合って読む本を決めよう。
4. ノーテレビ・ノーゲームで家読をしよう。
5. 年齢に合ったスキンシップをとりながら家読をしよう。
6. 我が家の家読の記録を残そう。
7. 家族の読書体験を語ろう。
8. 家庭文庫を作ろう。
9. 図書館に行こうデーをつくろう。
10. 家読の輪を広げよう。

うちどく.comより

令和7年度版
小学校1・2年生向け

山梨県教育委員会
しなやかな心の育成プロジェクト



家族みんなでお家で読書

毎月第1日曜日(家庭の日)と第3日曜日(青少年をはぐくむ日)を

家読デーとして、**家族そろって読書をしましょう。**

書ききっかけに、家族のコミュニケーションを豊かに!!



◆令和7年12月

◆発行 山梨県教育委員会社会教育課

〒400-8504 甲府市丸の内1丁目6番1号 TEL 055-223-1772
<https://www.pref.yamanashi.jp/shougai-gks/>

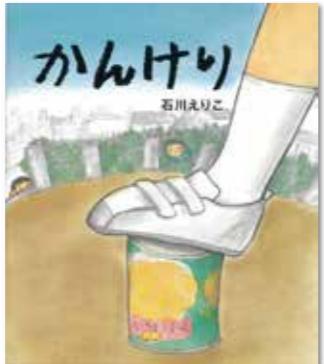
山梨県教育委員会「しなやかな心の育成プロジェクト」社会教育課の取組はこちらから⇒





リストの見方

- 1 作品名
- 2 作者名
- 3 出版社名、発行年
- 4 家読をするときのヒント



1 かんけり

2 石川えりこ／作

3 アリス館 2018年

4 ともだちとかんけりをするちえちゃん。ともだちはみんなおにつかまってしまいます。さいごにのこったちえちゃんは…。



きりみ

長嶋祐成／え・ぶん
河出書房新社 2018年

スーパーにうっている魚のきりみ。もともとはどんなすがたでおよいいでいるのか、どんな顔をしているのか?しりたいですね。



おおゆき

最上一平／作
加藤休ミ／絵
鈴木出版 2019年

ある町でおおみそかの前日、大雪がふり、うごけなくなった車で大じゅうたい。町のみんなはどうしたのでしょうか。



あいちゃんのひみつ

竹山美奈子／取材・文
えがしらみちこ／絵
玉井邦夫／監修
岩崎書店 2020年

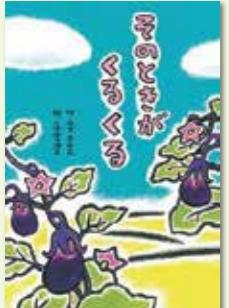
ダウンしようをもつあいちゃんのママからのお手紙を読んでください。りかいすること、ともに生きていくことの大切さが分かります。



かしたつもり

× もらったつもり
かさいまり／さく
北村裕花／え
くもん出版 2020年

聞きまちがい、かんちがいから2人は大げんか。どうやってかいけつしたのでしょうか。



そのときがくるくる

すずきみえ／作
くすはら順子／絵
文研出版 2020年

にが手な食べものがあるかな?にが手な食べものがあっても、だいじょうぶ。いつか大好きな食べものになるかもしれませんよ。



地球のことをおしえてあげる

ソフィー・ブラックホール／作・絵
横山和江／訳
鈴木出版 2021年

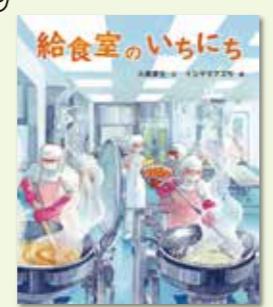
地きゅうのすべてが分かれます。おなじ星にすむなまかま、そしてすばらしい地きゅうをもっとすきになります。



ヘビと船長

ふしみみさを／文
ポール・コックス／絵
BL出版 2021年

ふこうがづき、ふねをうしなったせん長さんが、ふしぎなヘビと出会い、たびに出かけます。たび先でおこったできごとは…。



給食室のいちにち

大塚菜生／文
イシャマアズサ／絵
少年写真新聞社 2022年

きゅうしょくはどうやってできるの?あんぜんでおいしいきゅうしょくがとどくまでのようすをたのしく学べる本です。



大ピンチずかん

鈴木のりたけ／作
小学館 2022年
人生には大ピンチがたくさんおこります。でも、この本を読んでいればだいじょうぶ。あわてずにのりこえることができます。



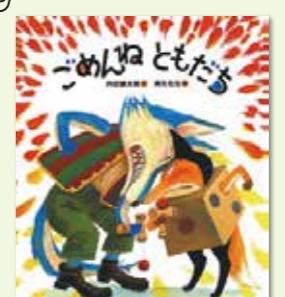
ふじさん っぽんいち!
峯村温／他写真
佐野充／監修
ひさかたチャイルド 2022年
日本一かくて、うつくしい山「ふじさん」。きれいなしやしんをたのしみながら読んでください。



タンタンタンゴはパパふたり

ジャスティン・リチャードソン／文
ピーター・パークル／絵
ヘンリー・コール／絵
尾辻かな子、前田和男／訳
ポット出版 2008年

パパ2人でペンギンの赤ちゃんを育てるおはなしです。きょうう力して、あいじょうたっぷり、一生けんめいそだてるようすを見てみましょう。



ごめんねともだち

内田麟太郎／作
降矢なな／絵
偕成社 2001年

「ごめんね」って、なかなかいえないよね。思わずなみだが出てしまうあなたたかい気もちがあじわえます。



おこだでませんように

くすのきしげのり／作
石井聖岳／絵
小学館 2008年

いつもおこられてばかりのぼく。七夕さま、ぼくのねがいはね…。ぼくのこころがぐんぐんとせまっています。



エルマーのぼうけん

ルース・スタイルス・ガネット／著
ルース・クリスマン・ガネット／絵
わたなべしげお／訳
福音館書店 1963年

ちえをはたらかせて、むずかしいもんだいをかいけつしていくエルマーのぼうけんにみんながわくわく!さあ、つぎはなにがおこるの?



めっきらもっきら どおんどん

長谷川摶子／作
ふりやなな／画
福音館書店 1990年

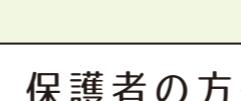
「かんた」がとなるふしぎなじゅもん。あれあれ?日本のようかいを思われるとうじょうじんぶつたちといっしょにあそびましょう。



せかいでおいちばんつよい国

デビット・マッキー／作
なかがわちひろ／訳
光村教育図書 2005年

とてもかわいく、うつくしい絵をあじわいながら、本当の強さについて考えてみませんか。



保護者の方へ

乳幼児期は読み聞かせの体験から始まります。言葉を学ぶだけでなく、保護者の声や抱かれた肌のぬくもりを通して愛情を感じ取り、情緒の安定を得るとともに、その楽しさを読み手と共有することで、非言語のコミュニケーション能力を身に付けていく効果があります。そして、成長するにつれ、物語の中の主人公と自分を重ねて楽しむ読書から、主人公と自分を分け、物語を客観的に見つめる読書になっていきます。やがて、読書体験と自分の実体験とを照らし合わせ、比べたり、重ねたりすることで、自分の知識や経験が社会の中でどのような意味をもつのか等を理解することになるでしょう。

山梨県子ども読書活動推進実施計画（第4次）より抜粋